

中高一貫教育だより

平成31年3月1日（金） 第4号発行

3学期・中高一貫教育事業 「軽米中学校・軽米高校 生徒会交流」

今年度、最後の中高一貫教育事業である「軽米中学校・軽米高校 生徒会交流」が、この3学期、延べ2日間、行われました。

中高一貫教育で期待できることの4つ目に、「中学校と高校の教育課程を、連続し相互に補うものに工夫することで、生徒の興味関心に応じるとともにその能力、適性の伸長を図ることができる」とあります。中学校と高校の生徒会が交流し、一つのことに取り組み、そのことを通して、それぞれの自治力をさらに伸ばすということを行っている地域は、全国でもほとんどありません。まさに中高一貫校でしかできない取り組みですが、そのことに今年度から再び本格的に取り組み始めました。

1回目は、1月21日（月）、軽米高校で開催しました。顔合わせと自己紹介、今後の予定などが主な内容でした。

2回目は、2月19日（火）、軽米中学校で開催しました。高校生主導で、ワークショップ形式で、今後、中高の生徒会でどんなことに取り組んでいきたいか、アイデアを出し合いました。今後どのように発展していくかご期待ください。



軽米高校 生徒会執行部

- ・中学生のみなさんと交流を深め、楽しく活動していきたいと思います。今後よろしくをお願いします！
〈生徒会長 五郎丸〉
- ・中学生と交流できることにとてもワクワクしています。この交流を通して軽米町全体を盛り上げることに繋がっていければ良いと思います。〈副会長 土佐〉
- ・中学生と交流して、これからの中高での活動を話し合うことができ良かった。これからさらに活発に交流していけたらいいなと思いました。〈副会長 松橋〉
- ・前回よりも深い話し合いができてよかったです。中学生のみなさんと交流できることを楽しみにしています。〈議長 加藤〉
- ・これからも、交流を深められるように話し合っていきたい。そして、さらに活発に関わり合えるようにしていきたい。〈議長 松浦〉
- ・交流をよりよくするために、いろいろなアイデアを出していて良かった。積極的に話し合いが進んでよかった。〈執行委員 中里〉
- ・中学生と積極的に話し合いができた。活発な交流で良かった。〈執行委員 駒目〉
- ・中学生と交流を深めるために、活発な話し合いができて良かった。〈執行委員 吉岡〉
- ・中学生とこれから交流を深めていきたい。今回は活発な話し合いができ、楽しかった。〈執行委員 石屋〉
- ・より円滑な話し合いを目指して、より良い意見や雰囲気をつくっていききたい。そして、もっと深い交流を目標としていきたい。〈監査 大崎〉

軽米中学校 生徒会執行部

- ・これからあいさつ交流や部活動交流をしていき、交流を深めていきたいです。〈生徒会長 関向〉
- ・高校生との話し合いは、とても意義あるものとなりました。〈副会長 西館〉
- ・高校生のみなさんと2回話し合いをしてみて、さすが、語い力は素晴らしく、かっこいいなと思いました。〈副会長 内澤〉
- ・意外と親しみやすかったです。もっと話し合いを活発にしたい。〈執行委員 工藤〉
- ・話しやすく、話が進んだ。これから高校生と協力して頑張りたい。〈執行委員 上柿〉
- ・高校生のみなさんが優しく進めていただいたので安心感がありました。〈執行委員 野中〉
- ・高校生のみなさんと学校をよりよくしていけたらと思います。〈執行委員 安藤〉



第2回 軽米町中高一貫教育協議会 ～今年度の成果と課題、来年度の計画～

2月22日(金)、第2回中高一貫教育協議会が開催されました。会議で報告された今年度の事業報告と、各部会の今年度の成果の主なものは次の通りでした。

<今年度の事業報告>

- ①英語交流授業
 - ・8～11月、全32時間
 - ・高校教員がT2で中学校の授業に参加
 - ・パフォーマンスチェック、Writing指導
 - ・集中講義4コマ「ディベート」
 - ・英検指導
- ②数学交流授業
 - ・6～11月、全33時間
 - ・高校教員がT2で中学校の授業に参加
 - ・12月5日 合同テスト実施
 - ・12月、軽米高校で中3が数学の授業に参加
 - ・数学検定 中高合同実施
- ③部活動交流
 - ・7～10月、陸上部、バスケ部、剣道部
- ④中高一貫クリーン作戦 9月18日(火)
- ⑤理科交流授業 12月4日(火)
 - ・「豚の目の解剖」、軽米高校教員による出前授業
- ⑥軽米高校生と語る会 11月22日(木)
- ⑦中高生徒会執行部交流会



<生徒指導部会>「中高一貫クリーン作戦」

・4年目を迎えるが、少しずつ理想的な活動に近くなってきた。生徒たちがグループ決めや自己紹介などを自らすすめて、積極的に交流を行う姿を見せるようになった。

<進路指導部会>「軽高生と語る会」

・軽米高校の進路指導の紹介と、各分野で活躍している生徒の声を、中学生に聞いてもらった。はじめての取り組みであったが、大変好評だった。来年度も実施したい。

<副校長・教務部会>「軽米高校 校長講話」

・中学2年生に対して、高橋校長の講話を行ったが、とても良かった。来年度も継続をお願いしたい。

今年度は、例年以上に、中高の教員の行き来が多く、交流が活発に行われ、成果の多い年であったことが確認されました。特に、「軽米高校生と語る会」を終えての軽米中学生の感想がとてもよかったということが大きな話題となりました。また、中高一貫での素晴らしい取り組みを、もっと様々な形で発信し、町民のみなさんに知ってもらうことが大切だという話も出ました。31年度は、中高一貫の事業を、地域のみなさんにもっと見てもらうために、軽米高校や軽米中学校に足を運んでもらう機会をさらに多くしていきたいと考えています。

<平成30年度 軽米高校 進路状況 3月1日(金)現在 >

・民間就職内定状況

二戸管内5名、県外8名、計13名

・公務員採用状況

国家公務員(事務)、青森県警、自衛隊一般曹候補生 計3名

・進学合格状況(延べ人数)

国立大学4名、私立大学8名、国公立短大4名、私立短大3名、専門学校・大学校17名、計36名

<平成30年度 岩手県立高校入学者選抜 軽米高校 志願者数(調整後) 2月21日(木)現在>

募集定員	連携型志願者	実質定員	調整後志願者数	★軽米高校受検予定者数
80	39	41	9	48

【あとがき】

今年度も多くの方にご支援をいただきました。ありがとうございました。31年度も引き続き、どうぞよろしくお願いたします。<発行：軽米中学校事務局(第4号発行担当)>